

カーセンサー中古車購入実態調査2018（データ編）

中古車に対するイメージで「不安」は年々減少

- ◇ボディタイプは「ミニバン」、エンジンタイプは「ハイブリッド」の購入が年々増加
- ◇中古車は「新車よりも気楽に買える」が年々上昇、「不安だ」は年々減少
- ◇レンタカー・カーシェアの利用意向は若年層を中心に微増

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都品川区 代表取締役社長 柏村 美生）が企画制作する中古車情報メディア『カーセンサー』では、中古車の購入実態について詳細に把握するために、過去1年間に中古車の購入を検討した人に対して「カーセンサー中古車購入実態調査2018」を全国（沖縄県を除く）で実施しました。このたび調査結果がまとまりましたのでご報告します。

■ 購入した中古車のボディタイプとエンジンタイプ・・・P3～4

ボディタイプ「ミニバン」、エンジンタイプ「ハイブリッド」が2015年から年々増加。

- 直近で購入した中古車のボディタイプは「軽自動車（37.0%）」が最も高く、次いで「ミニバン（19.5%）」、「ハッチバック（13.1%）」と続く。「ミニバン」は2015年以降から年々増加。
- 直近で購入した中古車のエンジンタイプを尋ねたところ、「ガソリンエンジン（80.4%）」に次いで「ハイブリッド（14.2%）」が2番目に高い。「ハイブリッド」は2015年以降から年々増加。

■ 中古車のイメージ・・・P5

中古車に対するイメージで「不安」は年々減少。

- 中古車のイメージは「中古車は新車よりも気楽に買える（2015年60.9% → 2018年63.7%）」が2015年から年々上昇。一方で「中古車は不安だ（2015年37.7% → 2018年34.4%）」が年々減少している。

■ クルマの購入予算上限額・・・P6

中古車では平均153.2万円、新車では平均310.7万円。

- 「次は中古車・新車を購入したい」と考えているそれぞれの人の購入予算上限額は中古車では平均153.2万円、新車では平均310.7万円となった。

■ レンタカー・カーシェアの利用意向・・・P7～8

利用意向は若年層を中心に昨年からそれぞれ微増。

- 利用意向はレンタカーで「利用したい」と「利用してもよい」の合計（「利用したい・計」）が49.8%、カーシェアで30.2%となり、年齢別で見ると20歳代と30歳代の割合が他の年代に比べて高く、首都圏エリアや関西エリア／都市部での利用意向が高い。

◆ 出版・印刷物へデータを転載する際には、「カーセンサー中古車購入実態調査2018 調べ」と明記いただけますようお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指していきます。

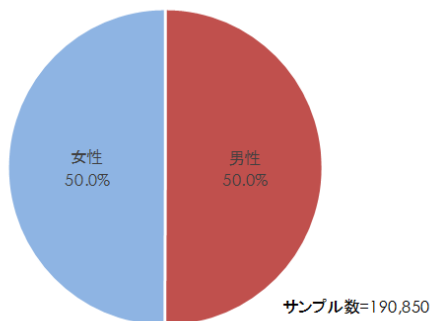
【調査概要】

- 【調査方法】 インターネットによる調査
- 【調査期間】 ■一次調査：2018年8月21日(火)～2018年9月10日(月)
■二次調査：2018年8月24日(金)～2018年9月10日(月)
- 【調査対象】 ■一次調査：全国18歳～69歳の男女 ※沖縄県を除く (株式会社マクロミルの登録モニター)
■二次調査：一次調査において「直近1年以内に中古車を購入した人」および「直近1年以内に中古車の購入を検討した人」
- 【回収数】 ■一次調査：190,850件
※平成27年国勢調査に基づき、全国を性別2区分×年代別5区分(20歳代(18～19歳含む)/30歳代/40歳代/50歳代/60歳代)×エリア10区分×都市部(東京都特別区+政令指定都市20都市)/地方部(それ以外)2区分に割付けて回収した。
■二次調査：4,232件
※一次調査の回答者の中から、一次調査の割付に加えて1年以内に中古車を購入した人・1年以内に中古車購入を検討した人で割付けて回収した。
- 全国10エリア：北海道・東北(青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県)、北関東(茨城県・栃木県・群馬県)、首都圏(埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県)、甲信越・北陸(新潟県・富山県・石川県・福井県・山梨県・長野県)、東海(静岡県・岐阜県・愛知県・三重県)、関西(滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県)、中国(鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県)、四国(徳島県・香川県・愛媛県・高知県)、九州(福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県)
- 【集計方法】 ■一次調査：平成27年国勢調査の結果に基づき、性別2区分×年代別4区分(20歳代(18～19歳含む)/30歳代/40歳代/50～60歳代)×エリア10区分×都市部・地方部2区分別の構成比に合わせて、サンプル数を補正したウエイトバック集計を行っている。(60歳代は調査回収難度が高く、集計に十分なサンプルを確保できないため、50歳代とまとめたセグメントでウエイトバック集計を行っている)
■二次調査：一次調査の区分に加え、一次調査で判明した「1年以内に中古車を購入した人/1年以内に中古車購入を検討した人」の2区分を加えた区分別の構成比に合わせて、サンプル数を補正したウエイトバック集計を行っている。

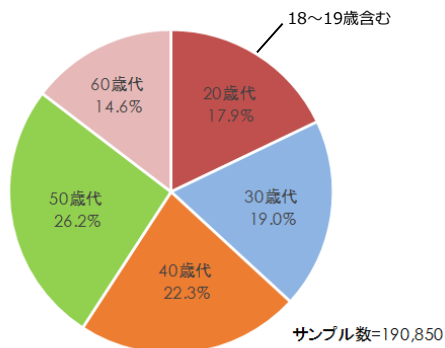
【回答者のプロフィール】

■一次調査 (全体/単一回答)

<性別>

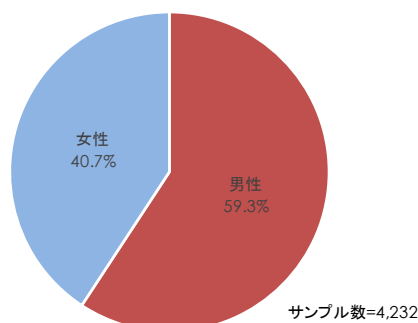


<年齢>

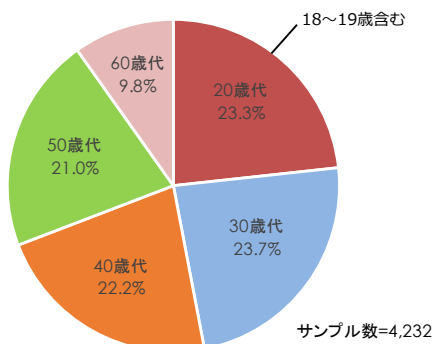


■二次調査 (全体/単一回答)

<性別>

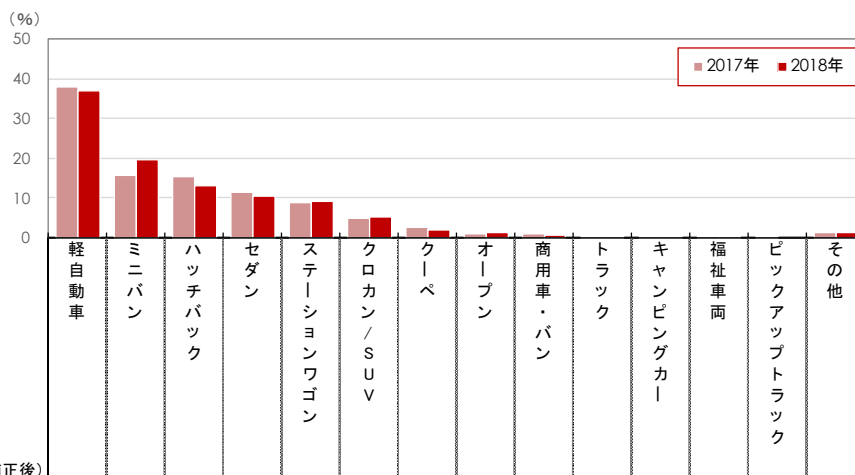


<年齢>



直近で購入した中古車のボディタイプを尋ねたところ、「軽自動車（37.0%）」が最も高く、次いで「ミニバン（19.5%）」、「ハッチバック（13.1%）」と続く。「ミニバン」は2015年以降から年々増加。

■直近で購入した中古車のボディタイプ＜二次調査＞（1年以内に中古車を購入した人／単一回答）



()内はサンプル数(補正後)

区分	年次	サンプル数	ボディタイプ (%)													
			軽自動車	ミニバン	ハッチバック	セダン	ステーションワゴン	クロカン/SUV	クーペ	オープン	商用車・バン	トラック	キャンピングカー	福祉車両	ピックアップトラック	その他
全体	2018年	(1,504)	37.0	19.5	13.1	10.3	9.2	5.3	1.9	1.3	0.5	0.4	0.2	0.1	-	1.2
	2017年	(1,478)	37.8	15.7	15.3	11.3	8.8	5.0	2.5	0.9	0.9	0.1	0.1	0.2	0.1	1.3
	2016年	(1,530)	42.0	15.3	12.2	9.1	9.7	6.7	1.7	0.8	0.4	0.1	0.1	0.1	0.1	1.8
	2015年	(1,373)	43.9	13.6	14.4	9.6	9.2	4.0	2.0	0.7	0.3	0.3	0.2	0.2	-	1.5
性別	男性	(878)	29.6	21.0	14.3	12.2	9.8	6.1	2.5	1.8	0.6	0.5	0.3	-	-	1.2
	女性	(626)	47.2	17.3	11.5	7.8	8.4	4.2	1.0	0.4	0.4	0.2	0.0	0.3	-	1.3
年齢別	20歳代	(349)	40.5	21.4	8.1	8.3	10.1	4.8	2.3	1.4	0.6	1.0	0.3	-	-	1.1
	30歳代	(339)	33.6	24.4	8.3	7.4	10.3	9.5	2.7	1.1	0.4	0.3	0.5	-	-	1.5
	40歳代	(323)	38.9	17.9	14.0	9.3	10.2	5.0	0.9	0.6	0.9	0.3	0.0	0.1	-	2.0
	50歳代	(336)	36.9	18.1	19.4	12.6	5.0	3.7	1.6	1.1	0.3	-	-	0.5	-	0.9
	60歳代	(157)	32.5	10.9	19.4	18.5	11.9	1.4	2.2	2.9	0.4	-	-	-	-	-
エリア別	北海道	(93)	39.4	14.8	12.9	8.8	7.5	10.5	1.2	1.6	1.7	-	-	-	-	1.5
	東北	(130)	47.1	14.9	12.2	5.7	9.6	5.2	1.7	2.4	0.5	-	0.1	-	-	0.8
	北関東	(114)	35.4	20.5	16.6	6.0	12.3	5.9	0.6	-	-	0.4	0.8	-	-	1.4
	首都圏	(320)	23.0	29.1	11.7	15.4	8.9	6.5	2.6	1.3	0.9	0.6	-	-	-	-
	甲信越・北陸	(131)	42.5	16.4	17.6	7.2	7.3	4.1	1.2	0.8	-	0.7	-	0.9	-	1.3
	東海	(193)	35.2	17.0	14.0	13.4	7.8	4.1	4.4	0.8	-	-	0.6	-	-	2.7
	関西	(188)	35.3	19.8	10.0	10.5	12.3	5.7	1.2	1.9	0.7	-	-	-	-	2.6
	中国	(90)	49.4	14.3	9.1	9.4	10.1	2.4	1.3	1.7	-	1.1	-	-	-	1.3
	四国	(46)	56.9	14.2	7.8	6.7	4.3	2.7	2.3	0.8	-	-	0.9	1.9	-	1.5
九州	(199)	42.0	16.3	16.1	8.5	9.1	4.1	0.9	1.1	0.9	0.6	-	-	-	0.4	
都市/地方別	都市部	(348)	26.0	21.9	11.1	15.8	11.2	6.2	4.1	1.6	0.6	0.6	0.0	-	-	0.9
	地方部	(1,156)	40.3	18.7	13.7	8.7	8.6	5.0	1.2	1.2	0.5	0.3	0.2	0.2	-	1.3
ライフステージ別	学生	(42)	47.0	17.3	0.4	8.6	4.7	5.1	12.2	2.9	-	1.9	-	-	-	-
	独身または既婚単身	(379)	45.5	10.3	15.5	8.8	7.2	4.8	2.7	2.1	0.6	0.6	0.4	-	-	1.5
	夫婦のみ	(300)	34.6	14.2	16.9	12.5	10.6	5.1	1.8	2.1	0.2	0.5	0.4	-	-	1.0
	二世大家族	(638)	33.0	25.7	11.0	10.1	10.4	6.0	1.2	0.1	0.7	0.2	0.0	0.3	-	1.4
三世大家族	(144)	34.3	27.5	11.8	11.5	7.5	4.2	0.3	2.0	0.4	-	-	-	-	0.5	
購入車×購入先別	国産車×ディーラー	(542)	34.4	23.8	14.2	9.3	7.7	6.6	0.9	0.8	1.0	-	0.1	0.3	-	0.9
	国産車×専門店	(453)	42.5	20.7	9.1	9.0	9.2	4.1	2.0	1.2	0.3	0.2	0.3	-	-	1.3
	輸入車×ディーラー	(63)	3.4	2.5	44.1	19.6	11.8	9.1	5.7	2.8	-	-	-	-	-	1.0
	輸入車×専門店	(48)	0.9	1.6	16.3	30.8	24.7	10.1	7.7	7.9	-	-	-	-	-	-

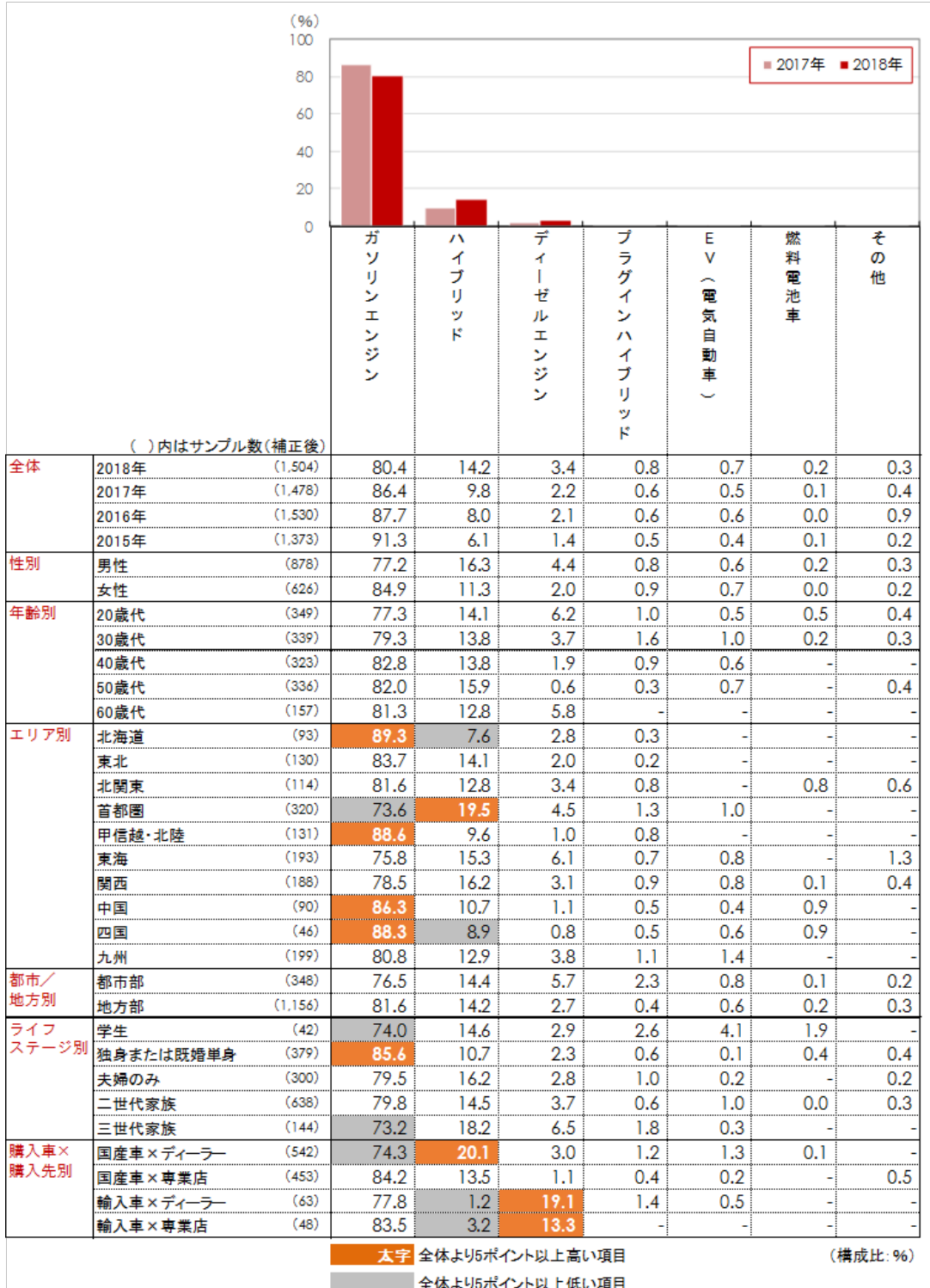
太字 全体より5ポイント以上高い項目

全体より5ポイント以上低い項目

(構成比: %) □

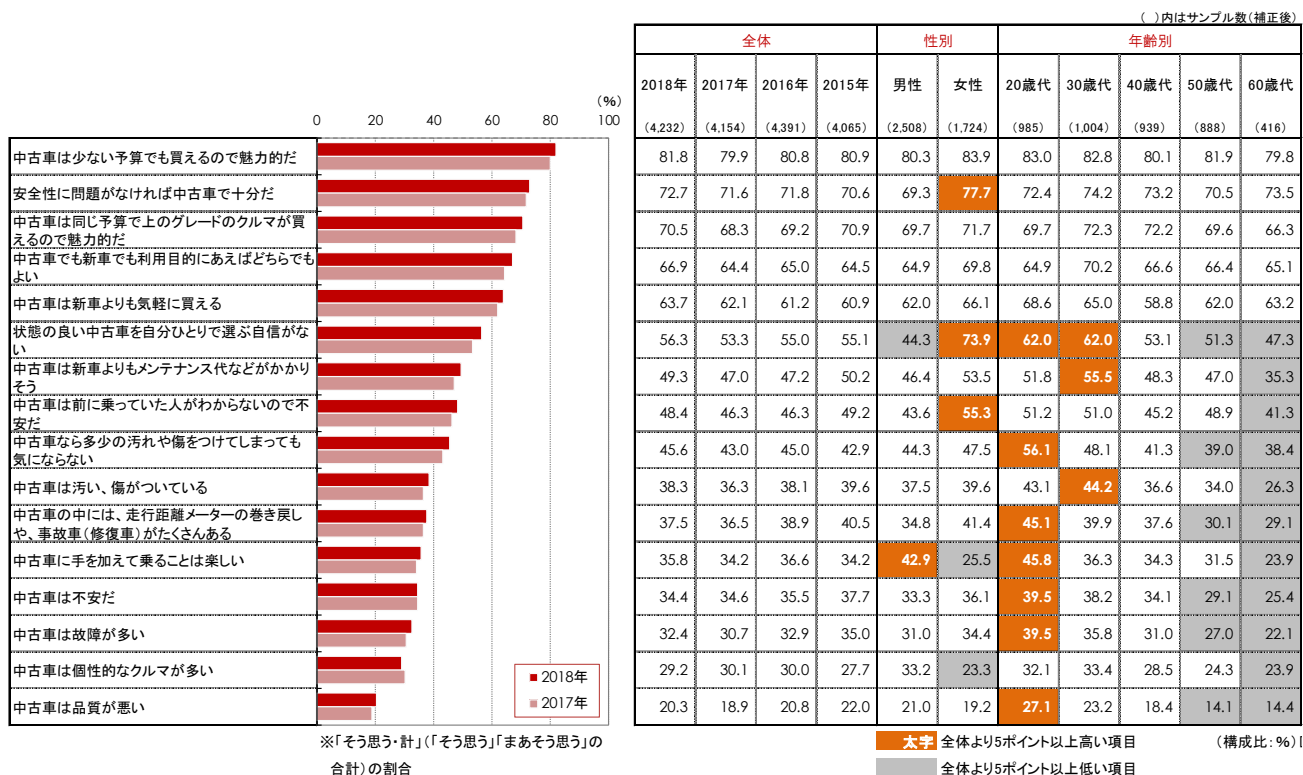
直近で購入した中古車のエンジンタイプを尋ねたところ、「ガソリンエンジン（80.4%）」に次いで「ハイブリッド（14.2%）」が2番目に高い。「ハイブリッド」は昨年から割合を大きく伸ばし2015年から年々増加。

■直近で購入した中古車のエンジンタイプ＜二次調査＞（1年以内に中古車を購入した人／単一回答）



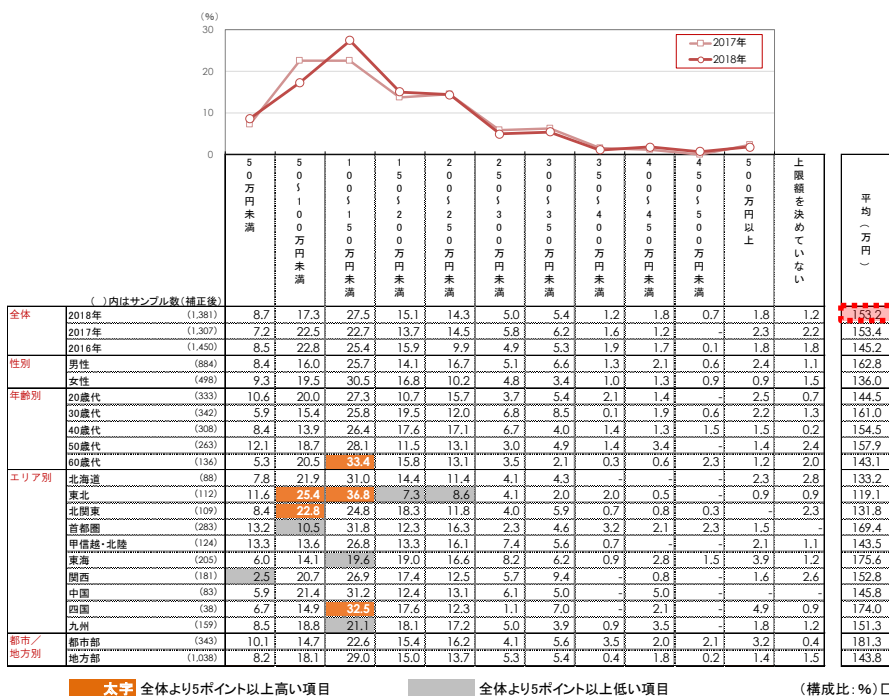
1年以内に中古車を購入した人および購入を検討した人に対して、中古車のイメージを尋ねたところ、「中古車は新車よりも気軽に買える」が2015年から年々上昇。一方で「中古車は不安だ」が年々減少している。

■中古車のイメージ<二次調査>（1年以内に中古車を購入した人および購入を検討した人／それぞれ単一回答）



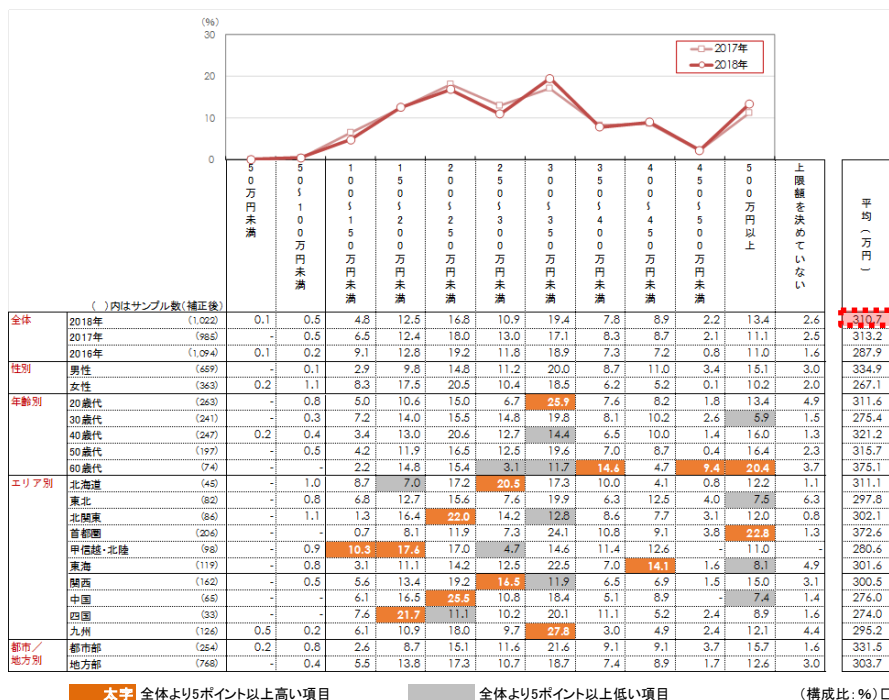
「次は中古車・新車を購入したい」と考えているそれぞれの人に対して、その購入予算の上限額を尋ねたところ、中古車では平均153.2万円、新車では平均310.7万円となった。

■ 次のクルマとして中古車を購入する際の購入予算の上限額 <二次調査> (次のクルマとして中古車を買いたいと思う人のうち、金額回答者/単一回答)



太字 全体より5ポイント以上高い項目 全体より5ポイント以上低い項目 (構成比: %)口

■ 次のクルマとして新車を購入する際の購入予算の上限額 <二次調査> (次のクルマとして新車を買いたいと思う人のうち、金額回答者/単一回答)



太字 全体より5ポイント以上高い項目 全体より5ポイント以上低い項目 (構成比: %)口

レンタカー（※1）の利用意向は、「利用したい」（※2）が49.8%、「利用したくない」（※3）が29.3%であった。

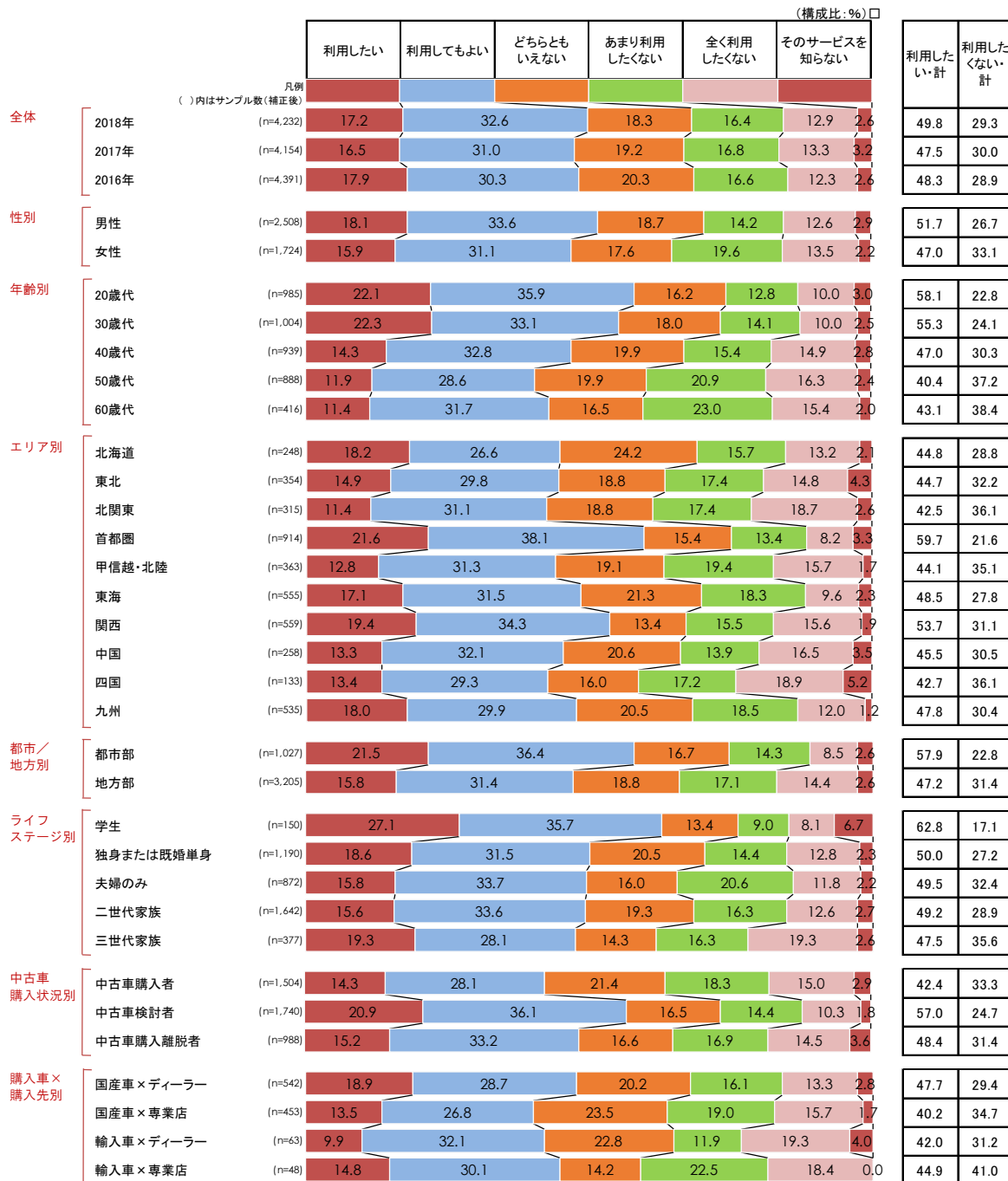
年齢別で見ると、20歳代と30歳代は「利用したい」（※2）の割合が他の年代に比べて高く、首都圏エリアや関西エリア／都市部での利用意向が高い。

■レンタカー（旅行先・出張先など出先で借りる場合を除く）の利用意向＜二次調査＞ （1年以内に中古車を購入した人および購入を検討した人／単一回答）

（※1）旅行先・出張先など出先で借りる場合を除く

（※2）「利用したい」「利用してもよい」の合計

（※3）「あまり利用したくない」「全く利用したくない」の合計

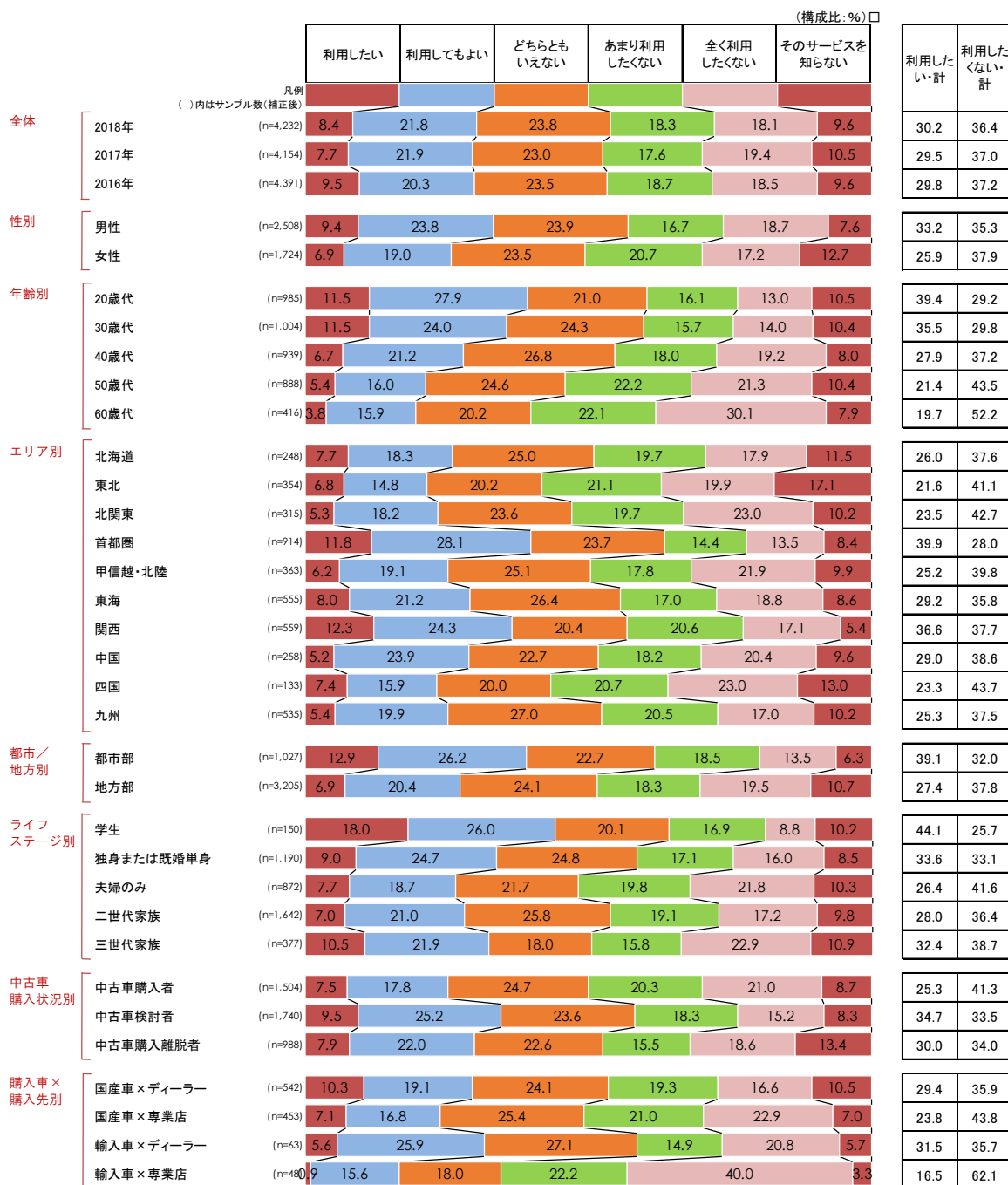


※「利用したい・計」:「利用したい」「利用してもよい」のいずれかを回答した人を集計
 ※「利用したくない・計」:「あまり利用したくない」「全く利用したくない」のいずれかを回答した人を集計

企業がクルマを提供するカーシェアの利用意向は、「利用したい」(※1)が30.2%、「利用したくない」(※2)が36.4%であった。

年齢別で見ると、20歳代と30歳代は「利用したい」(※1)の割合が他の年代に比べて高く、首都圏エリアや関西エリア/都市部での利用意向が高い。

■企業がクルマを提供するカーシェアの利用意向<二次調査>
(1年以内に中古車を購入した人および購入を検討した人/単一回答)
(※1)「利用したい」「利用してもよい」の合計
(※2)「あまり利用したくない」「全く利用したくない」の合計



※「利用したい・計」:「利用したい」「利用してもよい」のいずれかを回答した人を集計
※「利用したくない・計」:「あまり利用したくない」「全く利用したくない」のいずれかを回答した人を集計